

ACP支援患者の心不全終末期における 治療やケアの希望の実現度に関する 調査のお知らせ

アドバンス・ケア・プランニング(ACP)は、これからの生活について大切な人や医療者と繰り返し話し合う取り組みのことです。小倉記念病院では2020年度から心不全患者さんのACP支援を行っております。

この度、ACPにおいて患者さんが望まれた治療やケアに対する希望が、当院で人生の最終段階を迎えられた患者さんに実現されたかの調査させていただくことになりました。この調査により、患者さん中心の医療やケアの実現に役立てたいと思っております。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2020年4月から2024年6月の間に当院でACP支援を行った心不全患者さんを対象としています。該当の患者さんの診療録から、治療やケアの希望や最期に過ごしたい場所、代理意思決定者の選定、それらに対する提供された医療やケアなどについて情報を得て、患者さんの希望の実現度について調査を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院

セミCCU看護師 武下千朝

〒802-8555

北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号

電話 093-511-2000(代)

※掲載期間2025/12～2026/12迄

